

6号 1998.1.30 特集・久保田正文研究

冬のランプ	久保田正文
久保田正文さんと私	紅野敏郎
久保田正文先生の芥川龍之介論について	東天満 進
「短歌雑誌 八雲」の縁	稲毛 恍
「現代短歌往来」散歩	井上順一
久保田正文「近代短歌の条件」を読む	矢向春野
子規と先生	安西昌原
「残夢」について	芹沢 満
無題	の木よしみ
まっ白いハンカチ	村野 温
「冬のランプ」など	片山郷子
「少女」とわたし	木野和子
「少女」についての感想文	都満州美
「遠近の会」会員座談会	
「同人雑誌二十余年」が証するもの	河村陽子
「リゴリズムの生態」と「戦争文学」について	難波田節子
「文学・その生きる道」をめぐる架空対談	逆井三三
久保田教室での思い出	不破彰子
二十四万字への助走	岩村光介
久保田正文先生略年譜	小島知善
久保田正文先生著作目録	小島知善

7号 1998.6.30

潮境	難波田節子
うぬ、やりやがったな	の木よしみ
寂しい外国人	都満州美
クンジュラブ峠を越えて	矢向春野
霧の彼方	安西昌原
ヤブニラミ四半期評	逆井三三

8号 1998.11.30

秋のコンチェルト	安西昌原
花の蕾	難波田節子
新盆	河村陽子
清津峡	片山郷子
ヤブニラミ四半期評	逆井三三